

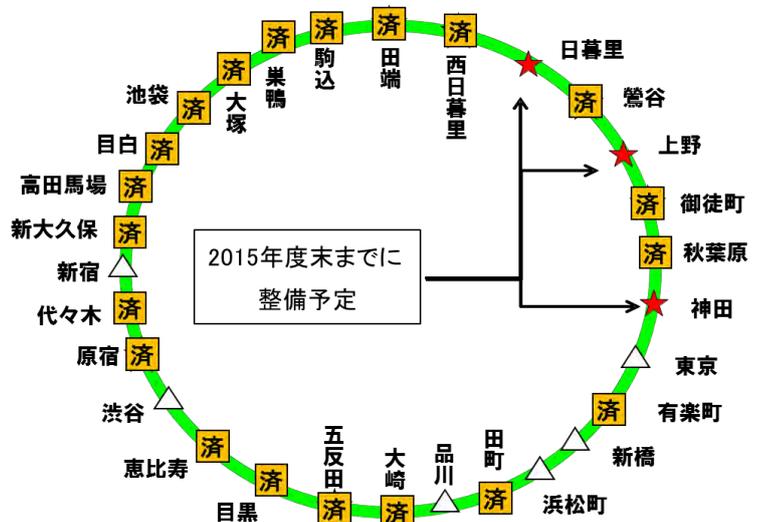
## 駅構内における安全・安心の実現に向けた取組みについて

- JR東日本では、駅構内、特にホーム上のお客さまの安全・安心の実現に向けてこれまで取り組んでまいりました。
- ホーム上の安全対策として山手線の各駅へホームドアの設置を進めており、全29駅のうち、これまでに20駅の整備を完了しました。
- また、1日あたりの乗降人員が10万人以上の駅への内方線付き点状ブロックの整備を進めており、今年度末までに完了する予定です。
- 現在実施中の「やめましょう、歩きスマホ。」キャンペーンをはじめ、プラットホーム事故0（ゼロ）運動、エスカレーター「みんなで手すりにつかまろう」キャンペーンなど、ご利用いただくお客さまにご協力をお願いする各種キャンペーンも実施しています。

これからもJR東日本はお客さまの安全・安心の実現に向けた取組みを継続してまいります。

### 1. ホームドア

JR東日本では、山手線の各駅へホームドアの設置を進めています。これまでに全29駅のうち20駅への整備を完了し、今年度中に神田、上野、日暮里の3駅で使用を開始する予定であり、今年度末には、大規模改良工事を予定している東京、新橋、浜松町、品川、渋谷、新宿の6駅を除く23駅への導入が完了する予定です。

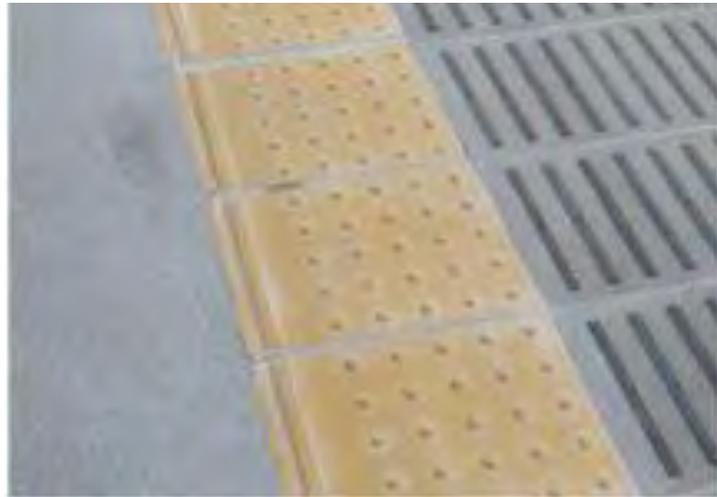


山手線ホームドアの整備状況

## 2. 内方線付き点状ブロック

これまでの点状ブロックの点状突起に加え、ホーム内側部分に線状の突起を設け、ホームの端がどちら側にあるのかが分かるようにした内方線付き点状ブロックの整備を進めています。

2015年度末までに在来線468駅、新幹線27駅で整備する計画です。なお、これにより、1日あたりの乗降人員が10万人以上の駅への整備も完了する予定です。



【内方線付き点状ブロック】

## 3. ホーム上の非常停止ボタン

ホーム上に設置している「非常停止ボタン」を扱うことにより、運転士・車掌・駅社員に危険を知らせます。2015年度末時点で、在来線372駅、新幹線41駅に設置が完了する予定です。

また、駅や当社主催のイベントなどにおいて、「非常停止ボタン」の体験模擬装置を扱ってもらい、ホーム上で危険をみつけたら「非常停止ボタン」を押していただくお願いを行っています。



【非常停止ボタン】



【体験模擬装置】

#### 4. 各種キャンペーン

##### (1) ドア挟まり防止キャンペーン

ドアに挟まれた際の危険性についてお客さまにご理解いただくとともに、駆け込み乗車を控えていただくことやドアに荷物などを無理に挟まないようにしていただくことなどを目的に、当社の首都圏の概ね100 km 圏内で2014年度よりキャンペーンを実施しています。

実施期間: 2015年4月1日(水)～5月31日(日)

主なキャンペーン内容:

- ① 駅ポスターの掲出、車内・駅ディスプレイ広告の掲載
- ② JR東日本公式 Facebook ページで紹介



【キャンペーンポスター】

##### (2) プラットホーム事故0(ゼロ)運動

毎年、年末年始の期間を中心として、首都圏の鉄道社局と合同で、ホーム上での安全に関するキャンペーンを実施しています。昨年度は、お酒に酔ったお客さま等を対象として、ホーム上での列車との接触やホームからの転落についてご注意くださいとともに、緊急の際に「非常停止ボタン」を押していただくことをお願いするキャンペーンを実施しました。

実施期間(昨年度): 2014年12月1日(月)～2015年1月10日(土)

実施事業者: 鉄道事業者24社局

後援: 国土交通省

主なキャンペーン内容:

- ① 駅ポスターの掲出、車内・駅ディスプレイ広告の掲載
- ② AM・FMラジオCM

##### (3) 「やめましょう、歩きスマホ。」キャンペーン

駅等における携帯電話・スマートフォンのながら歩きによるお客さまへの様々な危険を防止するため、(一社)電気通信事業者協会とその加盟会社である携帯電話キャリア各社と共同で、携帯電話・スマートフォンのながら歩きによるお怪我の防止を訴えるキャンペーンを実施しています。

実施期間: 2015年11月2日(月)～11月14日(土)

実施事業者: 東日本旅客鉄道株式会社、(一社)電気通信事業者協会、株式会社 NTT ドコモ、KDDI 株式会社、ソフトバンク株式会社

主なキャンペーン内容:

- ① 車内・駅ポスターの掲出、車内ディスプレイ広告の掲載
- ② ウェットティッシュの配布



【キャンペーンポスター】

以下の8駅にてキャンペーンウェットティッシュ配布を実施

東京駅、新宿駅、池袋駅、渋谷駅、横浜駅、吉祥寺駅、大宮駅、錦糸町駅

#### (4) エスカレーター「みんなで手すりにつかまろう」キャンペーン

駅等のエスカレーターにおけるお客さまのお怪我を防止するため、お客さまに安全なエスカレーターのご利用を呼びかけるキャンペーンを実施しました。

実施期間:2015年7月21日(火)~8月31日(月)

実施事業者:鉄道事業者等58社局、商業施設等30社

後援:国土交通省、消費者庁

主なキャンペーン内容:

- ① 車内・駅ポスターの掲出、車内・駅ディスプレイ広告の掲載
- ② ポケットティッシュの配布



【キャンペーンポスター】

以下の16駅にてポケットティッシュ配布を実施

東京駅、大船駅、八王子駅、三鷹駅、南浦和駅、高崎駅、水戸駅、西船橋駅、仙台駅、多賀城駅、盛岡駅、大曲駅、秋田駅、弘前駅、新潟駅、上田駅

※「みんなで手すりにつかまろう」キャンペーンは2009年から行っており、今年で6回目

#### (5) 「声かけ・サポート」運動

お身体の不自由なお客さまやご高齢のお客さまなど配慮の必要なお客さま、更には海外からのお客さまや妊娠中のお客さまなど、お困りになっているすべてのお客さまに社員がお声かけをする運動を実施しています。この運動は社会全体でこうした方々を見守り支えあう動きを広げていくことを目的としており、お困りのお客さまを見かけた際に、社員は積極的に声かけやサポートを行うこととしています。当社社員のほかに、JR 東日本グループ各社へも運動の輪を広げています。